

平成28年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	老人デイサービスセンターかんばらの里		
管理者名	社会福祉法人秋葉福祉会	指定期間	平成27年4月1日 ～ 平成32年3月31日
担当課	秋葉区 健康福祉課		
所在地	新潟市秋葉区古田616番地7		
根拠法令	老人福祉法		
設置条例	新潟市老人デイサービスセンター条例		
施設概要	(1)開設月日（建築年）：平成7年4月1日 (2)施設規模：鉄筋コンクリート造平屋建／敷地面積 2,005.00 m ² ／延床面積 359.39 m ² (3)施設内容：食堂・機能訓練室・静養室はワンフロアー，相談室、浴室、事務室，厨房，トイレ (4)定員：（介護予防）通所介護：30名 (5)休館日：なし (6)開館時間：午前7時から午後7時まで (7)サービス提供時間：午前9時から午後5時まで		

施設設置目的	
老人の健康な心身の保持と安定した生活の維持を図るため，老人福祉法第15条第2項の規定に基づき，老人デイサービスセンターを設置する。	
管理・運営に関する基本理念，方針等	
【管理運営に関する基本的事項】 (1) 高齢者の健康な心身の保持と安定した生活の維持を図るために設置された施設であることを十分に認識し，設置目的に沿った管理運営を行う。 (2) 公の施設であることを認識し，市民の平等利用が確保されるように公平な管理運営を行う。 (3) 効果的・効率的な管理運営を行い，経費の削減に努める。 (4) 利用者や地域住民の意見を管理運営に反映させる。 (5) 利用者からの苦情を解決する体制を取り，サービスの向上に努める。 (6) 近隣住民や他の組織，事業者と良好な関係を維持する。 (7) 省エネルギーに努めるとともに，廃棄物の発生を抑制し，環境に配慮した管理を行う。 (8) 個人情報の保護を徹底し，その取り扱いを適正に行える体制を整える。 (9) 法令等を遵守した管理運営を行う。	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	利用者満足度	利用者アンケートでの満足度80%以上	年に1回のアンケートを利用者及び居宅介護支援事業所に向けて実施した。	A	80%以上の満足度、接遇がよいと評価を受けた。カラオケを設置し好評だった。
	苦情・要望に対する対応	1週間以内に対応	平成28年度は6件の苦情があったが、ケアマネジャーとも連携し対処した。	A	即時に対応されている。苦情でも、相手の気持ちになり親身に対応している。
財 務	※公設民営、介護報酬で運営されているため、委託料なし				
業 務	事件・事故等発生時の対応の適切さ	・対応マニュアル等の有無 ・避難訓練等の実施(年2回以上)	対応マニュアル 有 避難訓練については、年2回実施し、内1回は併設の特養と地域消防団と合同で実施した。	A	今回は、地震により火災を想定して訓練した。様々な災害を想定し、迅速な対応できるよう実践的訓練を行っている。
	個人情報保護の徹底	・対応マニュアル等の有無 ・個人情報保護の遵守	対応マニュアル 有 新人研修、部署内研修において周知した。	B	全員に周知、徹底を図っている。
	管理運営者としての適切さ	行政機関からの指導監査等における指摘事項の有無	設備点検は、適正に外部業者に委託して行った。	A	利用者に迷惑がかかることのないよう、設備点検を念入りに実施している。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	マニュアルについては、随時見直しと追加を行い、部署内研修で周知した。	A	業務マニュアルの見直しを行い、年2回の研修で周知を図っている。
人 材	適切な人員配置	基準以上の職員数の配置	人員配置は適正に配置している。	B	基準どおりの配置がなされている。
	職員の資質向上の取り組み	技能・技術を維持向上するための研修の実施	積極的に外部研修に参加し、伝達研修を行った。	A	介護福祉士会等主催すの外部研修に全員が参加している。法人内では接遇、虐待等の研修に多くが参加。施設内研修では食中毒、介護、歯科衛生などのテーマを決め年6回開催した。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていな

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

・365日営業で、朝7時から夜19時までの延長利用に対応し、ご利用者の要望に応じている。・サービス提供時間帯を通じて看護師を配置し、医療依存度の高いご利用者にも安心していただけるサービスを提供している。・カラオケ設備を設置し、ご利用者に喜ばれている。・実績については定員30人のところ1日の利用者数22人を目標とした。年度当初は新規利用者も多く一時的に平成27年度落ち込んでいた実績を回復したが、その後入院を機にショートステイや施設入所に移行される方も多く結果的には1日平均21.6人の利用と目標数値に届かなかった。・機能訓練については、3か月毎に利用者の自宅を訪問して希望や状況把握に努め、在宅生活の継続を目標に支援してきた。・利用者アンケートでは、当事業所について「良い」との評価を得た。・平成29年度の重点目標は「笑顔であいさつをしよう」を掲げ、利用者に満足していただけるデイサービスを目指していきたい。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

職員の資質向上の取り組みとして、施設内でテーマごとに年6回研修を開催するとともに、法人内や介護福祉士会等の外部団体主催の研修にも積極的に参加されている。このことは、利用者アンケートで職員の接遇が評価されたことにも日頃の研修成果が表れた結果といえる。また、たとえ苦情であっても利用者の視点に立って親身に対応されていること。高齢者が利用する施設との自覚から、様々な災害を想定した避難訓練がされ迅速な対応が行われるよう努力していること。そして、独自に目標利用者数を設定するなど業務運営に工夫されていることは大いに評価できる。